

津山中央病院 連携広報誌

2023年

3月号

# メディネット



Vol.233



久米梅の里（津山市）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

## Topics

### 認知症看護認定看護師・ 特定行為看護師の役割

# 『 認知症看護認定看護師・ 特定行為看護師の役割 』

津山中央病院  
認知症看護認定看護師  
特定行為看護師

清水 梨紗

略歴

2014年 岡山県立津山東高等学校  
看護科専攻科 卒業  
2014年 津山中央病院 就職(4階西病棟)  
2021年 特定行為看護師(認知症分野) 研修終了  
2022年 認知症看護認定看護師 取得



現在日本は、超高齢社会を迎えており、2025年には5人に1人が認知症になるといわれています。近年は、認知症はだれもがなる可能性があるとして認識されつつあります。

当院では、2017年から認知症ケアサポートチームの活動を開始し、認知症を有する患者さんが安心して入院生活を送り、治療を受けることができるよう、医師、認知症看護認定看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカーの多職種で入院生活のサポートをするとともに、認知症を有する患者さんに係るスタッフの相談に対応しています。当院に入院する認知症を有する患者さんは緊急入院の方も多く、身体的な状態の悪化に加えて、住み慣れた生活の場から病院という今までとは違う環境に生活の場が変わるので、病気による苦痛だけでなく、生活のしづらさを強く感じていることがあります。入院生活で患者さんが感じている生活のしづらさを少しでも軽減することができるよう、認知症看護認定看護師として、認知症を有する患者さんの認知機能を正しく評価・分析し、普段の生活様式に配慮した看護を提供するよう心がけています。

また、私は2021年度に認知症看護分野における特定行為研修を修了しました。特定行為看護師とは、医師の包括的指示(手順書)をもとに、医療行為を患者さんに実施する看護師のことをいいます。特定行為看護師は、まず医師が患者さんの病態の変化を予測し、その予測した範囲内で起こった患者さんの

病状に対して看護師がタイムリーに対応することができるよう、医師から包括的指示（手順書）を受けておきます。そして日々患者さんの病状を適切に評価・分析し、病状が手順書の指示範囲内であれば、医師がその場になくても手順書により、患者さんに医療行為を実施することができます。

## 『特定行為実践の流れ』



※日本看護協会ホームページより引用

入院している認知症を有する患者さんは、身体疾患に関連する痛みや苦痛を言葉で表現することが困難な場合が多くあります。身体的苦痛を表現することができず重症化することがないように、研修で学んだ医学的知識をベースとした看護実践を活かして、認知症を有する患者さんの感じている苦痛を適切に汲み取り、治療に繋げ、早期に住み慣れた地域へ退院することを目指します。

特定行為看護師は、専門分野の特定行為研修を修了し、これからの地域医療を支えることができる高度かつ専門的な知識と技術を身につけています。私は、日々の看護の関わりの中で、特定行為を含んだ医療・看護を提供するとともに、患者さんを第一に考え、常に患者さんに寄り添いながら、安心して療養ができるよう、支援していきます。



認知症ケアサポートチームのラウンド風景

# セミナー・講演会情報

## ●CC セミナー（Web 併用のハイブリッド形式）

### 講演 『 褥瘡の診断と治療 』

- ・講師 皮膚科 主任 中井 友美 先生
- ・日時 2023年3月14日（火）19：00～20：00
- ・場所 津山中央病院 研修センター2F 講義室

## 耳鼻咽喉科の診療について

### 3/1（水）より当面の間、耳鼻咽喉科の予約ができません。

- ◆診療日：火・水・金（当日受付のみ）
- ◆紹介状なしの当日受付は、10：00 まで
- ◆紹介状ありの当日受付は、11：30 まで

ご紹介いただきます先生方におかれましては、ご不便ご迷惑をおかけいたしますが何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※既に予約済みの患者さま（2月中の予約）につきましては、通常通り診療を行います。

※耳鼻咽喉科の診療に関しまして、ご不明な点がございましたら地域連携室までお問い合わせください。

お問い合わせ：0868-21-8111（内線 3842・3843）

## FreeStyle リブレに関するお願い

日頃より、画像診断目的のご紹介ありがとうございます。

このたび「診療情報提供書および問診表（MRI）」の改訂を行いました。3月上旬より皆様のところへ発送する予定です。

特に裏面については食事に関する注意事項は周知できているものと思われますので、省略させて頂き、その代わりに金属類を装着されることへの注意事項をまとめました。

その中でも、血糖値を簡便に測定できるようになった医療機器については特に注意が必要です。血糖を測定するセンサーの破損や火傷の恐れがあり、はがして頂く必要があります。替えが必要であれば、持参して頂くよう説明をお願いいたします。



診療情報提供書および問診表 (MRI)				
患者名	性別	年齢	科	日

### 注意事項

- 造影の方は造影剤同意書もご持参ください。
- 検査予定時間の10分前には受付を済ませてください。検査時間より遅れて来られた場合、検査日時を変更していただく場合があります。
- 検査を受けられる方（特に小児の方）はできるだけボタン、ファスナー類など金属がない衣服で来院してください。
- 衣服に金属類がある場合は、検査部位にかかわらず検査着への更衣が必要となります。
- 金属類（かつら、ヘアピン、入れ歯等）や磁性体（時計、カード類、補聴器）の持ち込みは禁止です。ロッカーがございますのでご利用ください。
- 検査中は、工事現場と同じぐらいの大きな音が聞こえます。
- 検査中の体位（手、足を組む）によっては、発熱によるやけど、神経刺激を起こすことがありますので、体に異常がございましたらブザーを握って合図してください。
- 検査当日はアイライン、アイシャドー、マスカラ、エクステ、ファッションコンタクト、増毛スプレーをせずついて来院ください。
- 湿布、ノルスパンテープ、ニュープロパッチ、ニトログラム、ニコチネルの貼付剤は、やけどを引き起こす恐れがあるため必ずはがしてください。
- 義眼は熱傷の恐れがありますので、事前に外してください。
- コルセット、義足、義手、その他装具は磁性体のため、吸着する恐れがありますので外してください。
- 簡便に血糖値を測定できる器具を貼付している方は、火傷や機器の故障の原因となりますのではがしてください。替えが必要な方はご持参ください。
- その他わからない事や疑問がありましたら主治医、担当技師にお尋ねください。